

あさひまち

2025

議会だより

5

#125

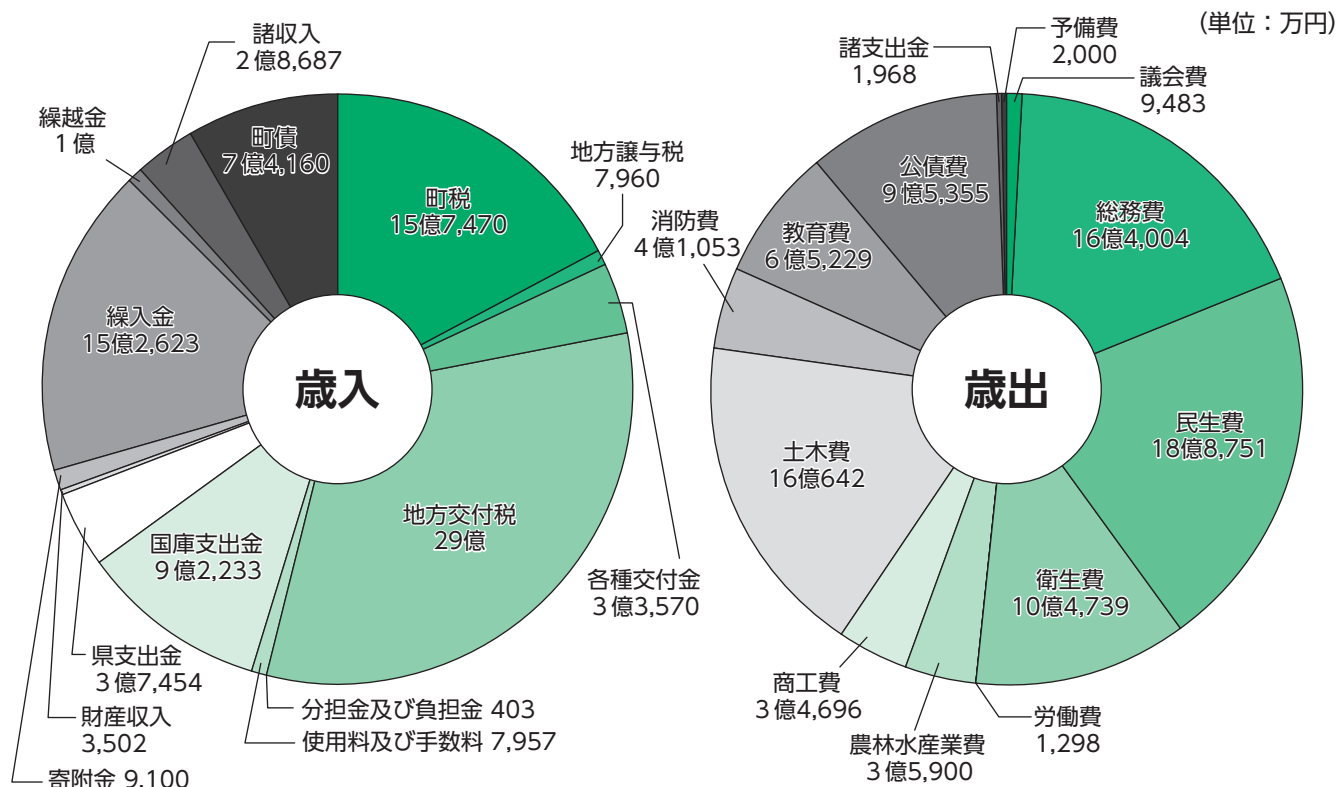


大阪・関西万博へ!!
世界一大きな絵
制作風景



P2～ 特集 新年度予算あれこれ
P8～ 代表質問・一般質問
P16 議員の部屋

令和7年度朝日町予算(一般会計) (90億5,118万7千円)



【予算概要】

令和7年度は、第5次朝日町総合計画の最終年度であることから、町の将来像である「夢と希望が持てるまちづくり朝日町」の総仕上げに向け、また、令和8年度からの新しい総合計画・総合戦略の新たな展開を念頭におき、町政の課題に対応した朝日町の未来につながる予算となりました。

【歳入】

国庫補助金や過疎対策事業債といった有利な財源を確保するとともに、町税や財政調整基金などの自主財源についても有効活用しています。

【歳出】

新たな未来に向けて朝日町がより飛躍、発展する契機となるよう、子育て支援や高齢者福祉など幅広い年代を捉えた支援策やLoCoPiあさひまちをはじめとするDX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組みを推進していきます。

☆特別会計総額：18億3,413万円

- ・国民健康保険 12億8,878万円
- ・後期高齢者医療事業 5億1,644万円
- ・簡易水道 2,789万円
- ・奨学資金 102万円

☆病院事業会計（企業会計）

- ・43億2,218万円

☆下水道事業会計（企業会計）

- ・10億523万円

◎総合計 162億1,273万円

【令和7年度予算の注目ポイント】

○高齢者の予防接種（带状疱疹）

令和7年4月から带状疱疹の予防接種が定期接種化されます。高齢者には、個別に案内を行い、発病や重症化を予防し、併せて蔓延の予防を図ります。

○地域共創型移動サービス推進事業

ノックルあさひまちの仕組みを活用した夜間における交通の確保や公共交通の持続可能な事業運営の構築を図るなど、サービスの最適化・合理化に向け実証事業を行います。



由井 崇

「わたしのライフプラン事業」に関し、介護予防から人生のしまい方について、その人らしい人生の最期を迎えるための支援と、ひとり暮らしや身寄りのない高齢者の見守りについて、地域全体で考える機会となることに期待。

善田 奈緒

町営住宅に、60歳未満のひとり暮らしの方も入れるように！（3階以上など条件あり）「うちは対象外かな…」と思っていた方にもチャンス。数字には見えにくいけれど、暮らしに寄り添う見直しが進んでいます。

吉江 昌宏

第5次総合計画の最終年度を迎え、限られた財源の中で、高齢者から乳幼児まで切れ目のないサポート体制の構築が進められています。町民の福祉や生活環境の改善を目指す中で、その成果がどのように町民へ還元されるのか、期待します。

寺西 泉

「聴こえの健康チェック事業」（難聴を早期に発見し、認知症の発症リスク等を軽減）や「わたしのライフプラン事業」（その人らしい人生の最期を迎えることができるよう支援）等、高齢者に寄り添った予算が充実した。

石原 孝之

歳出総額前年対比2.8%減の中で7つの柱を基本とした未来につなげる新規事業への取り組みに期待したい。

清水 真人

予算については、賛成していますが、既得権益者に対し、将来的に厳しいスクラップ&ビルド案を提示できるのか危惧しています。

大井 光男

前年度対比－0.5%で約90億円であり細部にわたって予算配分がされている。昨年に続き「官民連携で持続可能なまちとたのしい未来」に向けたDXの取組みがされているが町民目線で事を進めてほしい。また物価高騰により町民生活が厳しい中、町民の皆様に対して支援が必要であり、予算に計上されなかったのは残念である。

加藤 好進

安全・安心なまちづくりについて、自然災害から「住民の生命・財産を守る」防災対策資機材の充実及びデジタルを活用した防災DXの推進に期待。

西岡 良則

町の将来像である「夢と希望が持てるまちづくり」の総仕上げに向け、大変厳しい財政状況のなか、財政コストの縮減が図られるとともに、新規・重点事業が予算化されるなど、朝日町の未来につながる予算となった。

水野 仁士

LoCoPiあさひまちコイン事業の拡大や、泊駅南公園及び都市計画道路南北連絡線の整備を行う都市計画事業が目をはひく。



R7年度 予算



全員協議会・総務産業常任委員会・民生教育常任委員会での審議より一部抜粋

財政

家屋評価替え



影響と家屋数の状況は？

物価上昇で再建築評価額が上昇。
新築数は減少傾向

財産運用収入



400万円の増加理由は？

金利上昇により各基金の利子増による

インフラ

下水道機器・設備更新



経過年数と今後の方針は？

平成14年運用開始で22年経過。ストックマネジメント計画に基づき順次更新している

各地区の除雪機



配置および更新基準は？

配置は地区要望に基づく。更新は使用頻度と車両状態を総合的に考慮



福祉

緊急通報装置貸与事業



増額理由と実際の通報件数は？

登録者増（R6年11月現在84名）。救急搬送例あり、コールセンターから安否確認電話あり

介護人材不足とサービス課題



訪問介護・デイサービス・ショートステイ、利用困難？

介護職員不足の問題認識あり。新川地域介護保険組合と連携し対応検討

健康診断



肺がんヘリカルCT受診場所は？

あさひ総合病院と坂東病院

子育て

不妊・不育症治療費助成



210万円の対象人数とR5年度実績は？

6名予定。R5年度は6件申請、うち1名が妊娠

妊婦の交通費支援事業



事業内容は？

周産期対応困難な妊婦の遠方出産に交通費・宿泊費補助（実費の8割）。年間2名程度該当

こども計画策定業務



R6年度策定の子ども・子育て支援事業計画との違いは？

支援事業計画は事業量確保、こども計画は国方針に基づく支援内容。今後、計画の統合を検討



農林水産業

耐雪型侵入防止策



どこに何km？

南保地区に200m設置予定

水産物出荷時鮮度保持事業



予算が年度途中でなくなったら？

必要な時期に限定して使用するよう漁協と調整し、漁業者の意見を財政に反映

藻場回復事業



補助内容は？

ウニ駆除に加え、海底の砂や泥の攪拌、ドローンによる海中調査も補助対象

文化・歴史



文化財管理費



改修内容と時期は？

城山三の丸にある北陸宮御墳墓の鳥居と、供養塔を囲む木製柵の修繕。秋頃完了見込み

芸術文化振興事業



内容は？

ふるさと美術館、まいぶんKANでの企画展等ソフト事業分の委託料

学校教育

部活動の地域展開に伴う負担



国・県・市町村・保護者の負担割合は？

国・県も負担することが示されたが、割合の一律基準はなく自治体に判断が委ねられている

教師の兼業について



詳細は？

部活動の地域展開に伴い、教師が地域指導者として有償で活動可能。町教育委員会の許可が必要

商工業

起業応援事業



実績と拡大内容は？

R 6 年度実績 6 件（飲食 4、学習塾 2）、対象業種・業態の拡大

デジタル



EV車充電施設



実際の利用は？

登録者52名、利用者11名、利用211時間

防災・くらし

実践型防災訓練支援事業と防災士養成



状況は？

上限10万円の自主防災組織の活動（訓練等）に要する経費を交付。R 5 年度は 4 組織が実施。防災士養成は県が実施し、町が費用を全額補助

空き家条例改正



勧告権の効果は？

通知での改善事例あり。法的根拠を示せることで効果向上を期待

病院



あさひ総合病院の経営課題



経営改善の手段は？

診療報酬が上がらず、物価・人件費増加で厳しい状況。最優先は地域に必要な病院であること

レスパイト入院の受け入れ状況



年間どのくらい受け入れているか？

月 2 ～ 3 人程度。85～86%の病床利用率で対応。介護施設不足等に伴い、今後も柔軟に受け入れ

3月定例会審議結果

※議決日：3月17日

全賛：全員賛成で可決・認定・採択

議案番号	件 名	審議結果	
議案第1号	令和7年度朝日町一般会計予算	全賛	原案可決
議案第2号	令和7年度朝日町国民健康保険特別会計予算	全賛	原案可決
議案第3号	令和7年度朝日町後期高齢者医療事業特別会計予算	全賛	原案可決
議案第4号	令和7年度朝日町簡易水道特別会計予算	全賛	原案可決
議案第5号	令和7年度朝日町公共用地先行取得等事業特別会計予算	全賛	原案可決
議案第6号	令和7年度朝日町奨学資金特別会計予算	全賛	原案可決
議案第7号	令和7年度朝日町病院事業会計予算	全賛	原案可決
議案第8号	令和7年度朝日町下水道事業会計予算	全賛	原案可決
議案第9号	朝日町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第10号	朝日町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第11号	朝日町空家等の適正管理及び活用促進に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第12号	朝日町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第13号	朝日町の職員の給与に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第14号	朝日町国民健康保険税条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第15号	朝日町立ふるさと美術館条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第16号	朝日町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第17号	朝日町心身障害児童福祉金条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第18号	朝日町環境ふれあい施設の設置及び管理に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第19号	朝日町公共バス条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第20号	朝日町営住宅管理条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第21号	公の施設の指定管理者の指定の件	全賛	原案可決
議案第22号	令和6年度朝日町一般会計補正予算（第12号）	全賛	原案可決
議案第23号	地方自治法179条による専決処分の件 専決第1号 令和6年度朝日町一般会計補正予算（第10号）	全賛	承認
議案第24号	地方自治法179条による専決処分の件 専決第2号 令和6年度朝日町一般会計補正予算（第11号）	全賛	承認
追加議案（議員提出議案、諮問）			
議案第25号	不動産の処分に関する件	全賛	原案可決
議案第26号	令和6年度朝日町一般会計補正予算（第13号）	全賛	原案可決
議案第27号	GIGAスクール構想タブレット端末購入契約締結に関する件	全賛	原案可決
議案第28号	浜草野地内工場用地造成工事請負契約変更に関する件	全賛	原案可決
議案第29号	朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件	全賛	同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者を推薦するため意見を求める件	全賛	答申（適当）
議員提出議案第1号	最低賃金のさらなる引上げと中小企業支援の拡充を求める意見書	全賛	原案可決
陳 情		土井 美雪氏	
陳情第1号	「最低賃金の全国一律制と中小企業支援の拡充を求める意見書」についての陳情		採択

高校生以下無料に
～教育活動の一環として～

回数券が12枚つづりに
※ノックル利用でも端数が出ない！
一枚券も買えるよ

らくち～の
利用料金の値上げ
※諸経費高騰により、
ご理解をお願いします

60歳未満の単身者も
入居可能に！
※3階以上、収入基準等あり

藤田 正良氏

常任委員長報告

総務産業常任委員会

議会から付託されました15案件について、可決・承認すべきものと決しました。

○陳情第1号「最低賃金の全国一律制と中小企業支援の拡充を求める意見書」についての陳情につきましては、採択すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、次の意見・要望がありました。

全国的に公務員志望者の減少と職員の離職増加は、朝日町でも同様の状況にある。採用時期の見直しや職員が希望する仕事に就きやすい仕組みや働き方改革の推進等を通して、町職員の充足に努められたい。

民生教育常任委員会

議会から付託されました12案件について、可決・承認すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、次の意見・要望がありました。

介護に携わる人材不足のため、管内の施設入所定員の削減や閉鎖など介護を受けたい人が介護を受けられない状況となっており、人材確保に向け、新川地域介護保険・ケーブルテレビ事業組合構成市町と連携して、対策に取り組んでいただきたい。

議会日誌（1～3月）

1月

4日：新年賀詞交歓会
5日：消防出初式（5名）
12日：朝日町はたちの集い（議長）
15日：議員協議会
17日：議会だより編集委員会（5名）
30日：議員協議会

2月

3日：議会運営委員会（5名）
10日：立山町町制施行70周年記念式典（議長）
12日：全員協議会
議員協議会
富山県日中友好団体連合講演会
17日：町村議会議長協議会定期総会
全国町村議会議長会表彰伝達式
県町村議会議員・事務局職員研修会
21日：議員協議会
25日：議会運営委員会（5名）

3月

3日：3月議会定例会（～17日）
全員協議会
4日：全員協議会
6日：議会運営委員会（5名）
13日：民生教育常任委員会（5名）
14日：総務産業常任委員会（5名）
17日：議会運営委員会（5名）
議員協議会
19日：糸魚川市制施行20周年記念式典（議長）

代表質問



各議員の質問録画映像は二次元コードからアクセス！

質問①

今後の工事日程と雇用予定人数は。

商工観光
課長

当初は事務室、会議室も含めた蓄養施設を1棟、延べ床面積2,200平米の建設を予定しており、竣工は2026年の1月、その後操業準備期間を経て、操業開始は2026年の5月と伺っている。

当初の雇用計画では、管理部で4名、ウニの飼育で6名、商品加工で6名の計16名を想定していると伺っている。また、蓄養施設の2棟目、3棟目が建設された際には、20名の雇用を計画している。会社からは、当然全て地元雇用ができれば理想的であるというお気持ちを聞かせていただいております。町としても地元雇用につながる施策の展開等、支援、協力をしたい。



寺西 泉
【青雲】

質問②

ウニを使った朝日町独自の特産品の開発について。

商工観光
課長

ウニノミクスが手がける蓄養事業については、既に大分県や山口県で事業展開がなされており、それぞれ「豊後の磯守」、「長州の磯守」としてブランド化し、飲食店や百貨店にも出荷されている。朝日町においても、蓄養したウニを一部加工し、朝日町産として出荷する構想であると伺っており、朝日町産のウニが県民の食卓や世界中のレストランに並ぶことを展望している。

富山県では「鮭といえば、富山」のブランディング戦略を展開しており、朝日町産のウニが富山湾鮭のネタとして登場することも期待される。また、ふるさと納税の返礼品のラインナップにあがることも想定され、朝日町の新たな特産品としての可能性が大きく膨らんでいる。会社としては、朝日町内、富山県内の飲食店でも使用していただくことを描いており、事業者の皆さんに、新たな商品開発に取り組んでいただける契機となるものと考えている。

問：ウニの蓄養施設の今後の予定は
答：操業開始は2026年5月の予定



建設予定地



その他の質問

☆町政運営について

- ・「たのしい未来」の定義について
- ・若者や女性にも選ばれる町になるための施策について
- ・泊高校跡地の企業誘致について

☆地域防災力の向上について

- ・スフィア基準を踏まえた避難所設営について
- ・指定避難所へのエアコン設置について

☆ゼロカーボンシティ宣言について

- ・現在の進捗状況について
- ・公共施設等太陽光発電設備導入可能性調査について
- ・今後の施策について

質 問

令和7年度の朝日町予算案は総額162億1,273万円で前年度対比2.8%減です。少子高齢化や人口減少を考慮し、限られた財源を有効活用するため、効率的な財政運営や業務効率化を進める方針が示されています。

第5次総合計画の最終年度にあたり、どのような思いを込めて予算を編成したのか。



吉江 昌宏
【グループ22】

町長

私は就任以来、「朝日町の再生」を基本コンセプトに、「町民一人ひとりの我が町や地域に対する誇りと夢や希望を高めていく」としたまちづくりの方向性に向かって、常に危機意識と明確な目的・目標、スピード感を持って、全力で町政運営に取り組んでまいりました。

令和7年度は第5次朝日町総合計画の最終年度であり、町の将来像であります「夢と希望が持てるまちづくり 朝日町」の総仕上げに向けた取組みを着実に推進するとともに、令和8年度からの新しい総合計画・総合戦略につないでいくためにも、これまでの取組みの継続、見直しはもとより、新たな展開を念頭に置きつつ、直面する町の課題解決に対応した、朝日町の未来につながる予算となったものと考えております。

最少の経費で最大の効果をあげるため、費用対効果を検証し、補助金の廃止や事務事業の見直し、類似事業間の調整など、経常的経費の縮減を意識しながら、町にとって必要な事業の財源確保に努め「チャレンジしてこそチャンスを引き寄せる」。新たな施策の実施は朝日町の豊かな未来につながるものと捉えております。新年度も、今必要なサービスの充実と将来を見据えた魅力あるまちづくりの実現に向け、引き続き町民一人ひとりの生活環境や利便性が向上するよう町民の目線に立った施策を推し進めてまいります。

問.. 令和7年度予算案はどのような思いを込めて編成したのか
答.. 「チャレンジしてこそチャンスを引き寄せる」
新たな施策の実施は朝日町の豊かな未来につながる

その他の質問

☆部活動地域展開について

- ・地域展開の状況について
- ・受益者負担について
- ・協力体制について
- ・教員の兼職兼業について

☆町民の健康について

- ・5歳児健診の必要性について
- ・訪問診療と訪問リハビリの必要性について

☆町民参加のみらい会議について

- ・みらい会議の目的について
- ・関係人口の創出について
- ・みらい会議の今後について



代表質問

質問① 「新しい行政スタイル」の目的や定義、成果と課題は。

町長

官民連携や部門を超えた横断的な対応など、従来の枠にとらわれない行政運営のスタイル。テーマごとに複数の部署が連携する「DX分科会」を構成し、課題の共有、解決策の検討を実施。この取組みにより、新しい公共サービスが生まれ、町民の利便性向上に寄与していると評価。職員間の相乗効果を実感しているが、業務負担の増加が課題。

質問②

近年の業務変化が職員の離職や休職に影響している可能性がある。職員の離職・休職の推移と分析・対策は。

総務政策
課長

一般行政職の離職者数は、1名(R1)、3名(R2)、2名(R3)、2名(R4)、6名(R5)と増加傾向。特に若手職員の離職が目立ち、キャリア観の変化や職務とのミスマッチ等が要因と考える。個々の事案を踏まえ対応できるものは対策を検討。

休職者数は、医療機関の診断書に基づき、10名(R1)、11名(R2)、5名(R3)、9名(R4)、5名(R5)と推移。今後も一定数の休職者がでると想定。

質問③

短期間での転職や休職の課題解決に向け、職員の意見を反映しやすい仕組みの強化が求められる。以前から研究されている職員満足度調査の実施予定は。

総務政策
課長

不満のみの回答になることを危惧し、職員一人ひとりが町の取組みや制度を正しく認識することが重要。引き続き検討。

質問④ 企業連携強化と財源確保の方針は。

みんなで
未来！
課長

R5年度末時点で85件の企業連携協定を締結。企業版ふるさと納税は、R5年度は4社から計600万円、R6年度は12社から寄附申出を受けている。財源確保の観点から有効であり、企業側にも税制上の優遇措置があるため、今後も積極的にPRを行い、企業との連携や財源確保に努めていきたい。

その他の質問

☆第6次朝日町総合計画の策定について

- ・総合計画への人口ビジョン反映について
- ・将来人口に基づいた施策ごとの数量目標について
- ・少子化対策の「選択と集中」の必要性

☆みんななびについて

- ・みんななびの目的と意義
- ・R7年度の歳入について
- ・「みんななびCamp」の実績と見込みについて
- ・誰一人取り残さない「こどもまんなか社会」実現について
- ・地方創生における教育投資について
- ・財源の確保について

☆高校生世代新生活エール事業について

- ・事業の目的と実施に至る経緯、および生徒本人への給付とした意図について

☆ふるさと美術館の子ども無料化について

- ・無料化に至った経緯と子どもパスポートの今後の方針について

☆放課後児童クラブの運用について

- ・ICT導入の経緯
- ・長期休暇中の弁当の衛生面への対応について



善田 奈緒
【未来】

問：町が取組む「新しい行政スタイル」とは？
答：官民連携によるDX分科会を構成し、複数部署が連携



質問

介護人材不足は全国的にも深刻で、2024年の介護報酬改定の影響も相まって、介護サービス事業所の倒産・廃業件数は過去最高となった。中でも訪問系サービスが全体の80%以上を占めているとされている。

今現在、在宅介護を希望する町民にサービスを提供できる体制にあるのか伺う。



清水 真人
【一步会】

健康課長

人材不足によるサービス提供への影響を、町内事業所に聞き取りしたところ、サービスの提供の依頼があった方については、基本的には依頼を受け入れているとのことだが、希望される曜日や時間帯、回数など希望に沿えない場合がある。その方の心身の状態や家庭環境により異なるが、真に必要なサービスの提供は行えていると考えている。

しかしながら、介護業界全体の職員の高齢化や世代交代による人員減なども課題になっており、引き続き介護サービス事業所の状況を注視していきたい。

介護人材確保のためには、新しい人材育成、離職防止、復職または資格保持者の再就職などが必要と考えられ、介護の魅力やイメージアップの広報・啓発、資格取得の支援、定着支援などを県や新川地域介護保険・ケーブルテレビ事業組合等で取り組んでいるところである。

町としても、介護職員入職支援事業として、町内の特別養護老人ホーム等に対し、経験のある介護・看護職員の入職支援金や介護従事者の移住・定住促進を図るための引っ越し支度金などの支援を行っているほか、商工事業の施策の中に、町における雇用の創出を推奨し、産業の振興を図ることを目的とした雇用創出奨励金の交付を行っている。

問..在宅介護希望者にサービス提供できる体制にあるのか
答..希望に沿えない場合があるが、真に必要なサービス提供は行えていると考える



その他の質問

☆デジタル地域通貨「LoCoPiあさひまちコイン」事業について

- ・政策目標について
- ・なぜプレミアム商品券と同様の仕組みなのか。デジタル化のメリットが生かされていないのではないのか
- ・参加事業主との決済条件について

☆訪問介護事業について

- ・町内訪問介護事業者の現状についてどのように把握しているのか
- ・朝日町独自の事業支援策の必要性について検討されているのか

☆河川維持について

- ・洪水ハザードマップ作成、内水浸水想定区域図作成とあるが、現状とはどう異なるのか
- ・二級河川小川水系には、霞堤が11カ所築堤されているが、その機能について
- ・霞堤の存在について、地域住民は十分な理解がなされているのか

☆住民の声について

- ・今冬の大雪に対し住民からの苦情や要望はどのような状況であったのか

一般質問

問：小・中学生の視力の現状について

答：タブレット導入の前後を比較して大きな差はみられなかった

小・中学生の視力の現状について。

教育委員会
事務局長

県内における裸眼1.0%未満の児童は小学校では県平均38.5%、町39.3%、中学校は県平均63.5%、町55.3%である。学校内における1人1台タブレット導入の前後を比較して、大きな差はみられなかった。

学年別をみると小学校1年生は28.3%で6年生は50.75%であり、平均は39.3%になっているが高学年では高い傾向がある。

教育委員会
事務局長

年3回視力検査測定し、早期発見に努めている。正しい姿勢や、端末と目の距離を離す事など繰り返し伝えている。

先進国ではデジタル教科書から紙教科書を導入し、紙の教科書へ戻した国もあるがデジタル端末と紙の教科書の使用状況と課題について。

教育委員会
事務局長

朝日町では令和2年度にデジタル教科書を導入し、紙の教科書を中心に必要に応じデジタル教科書を活用している。紙の教科書、デジタル教科書それぞれの利点があり、紙かデジタルか二項対立に陥らずに、国の「デジタルの力でリアルな学びを支える」との考えにたち、これからの時代に生きる子どもたちの教育に取り組む。



大井 光男



問：泊駅南公園整備について

答：令和8年度の完成に向け工事を進める

都市計画について伺う。

①泊駅南公園の令和7年度に着工される工事概要と令和6年度の進捗状況、②都市計画道路南北連絡線の整備と駅舎のバリアフリー化を行うための新年度事業の詳細な内容について伺う。

建設課長

泊駅南公園整備について、令和6年度予算における工事の進捗状況は、公園の造成工事や電気設備、給排水設備、水遊び場としての噴水設備、トイレ棟及び休憩施設の工事を進めている。

令和7年度の事業内容として、遊具工事、園路・植栽工事、園内工事などを計上している。令和8年度の完成に向け工事を進める一方、町民参加の取組みを企画したいと考えている。また、町民を対象に公園の名前を募集したいと考えている。

次に、都市計画道路南北連絡線の事業内容について、現在進めている基本設計を基に、南北連絡線事業に伴い、泊駅構内において支障となる物件の調査及び補償金の算定を行う費用として2,000万円を計上している。また、都市計画道路南北連絡線の計画を現在の地下道形式から高架形式へと都市計画を変更するための費用として500万円を計上しており、令和7年度中に朝日町都市計画審議会を開催し、都市計画の変更について審議していただく予定としている。

今後もあいの風とやま鉄道株式会社の理解と協力を得ながら、国や県など関係機関との協議、調整を精力的に行い、令和9年度の工事着手を目指し必要な手続きを着実に進めていきたいと考えている。



西岡 良則



問：「わたしのライフプラン事業」について

答：介護予防から人生のしまい方のライフプランについて、その人らしい人生の最期を迎えるよう支援したい

「わたしのライフプラン事業」の具体的な内容を伺う。

健康課長

法テラスの弁護士を講師に招き、成年後見制度や相続、遺言等について、さらに家じまいや墓じまい、税の相続等について、町担当職員から具体的な手続きや備えておくべきことについて説明したいと考えております。

また、エンディングノートを配布し、これまでの人生を振り返り、これから起こり得る事態に備えて、治療や介護、葬儀について、自分の希望や家族、支援者への伝言、連絡すべき知人のリスト、その他処分してほしい物や解約してほしい契約等についても記入できるようレクチャーしていきたいと考えております。

この事業を通して、元気な頃から介護や認知症予防について関心を持ってもらえるよう啓発を行い、いざというときに困らないよう取り組んでいただくとともに、ひとり暮らしや身寄りのない高齢者の見守りについて、地域全体で考える機会としてもらえるよう働きかけていきたいと考えております。



由井 崇



問：「ヒスイテラス」出店者募集の結果は

答：町内の水耕栽培関連事業を行っている会社が出店

「ヒスイテラス」施設内のテナント募集に、地域の活性化を期待している。応募結果、営業日や時間、テナント料、事業目的などについて伺う。

商工観光課長

観光交流施設「ヒスイテラス」は、平成30年10月のオープンから現在7年目に入り、これまで33万人を超える方々が来訪され、くつろぎ空間として活用されている。

近年、来館者の増加とともに、喫茶、カフェに関する要望が増えてきたことから、出店について町内外から公募を行ったところ、朝日町で水耕栽培関連事業を行っているPBS株式会社から申込みがあり、出店が決定した。

使用するのは、施設2階テラスの一部で、自社栽培の青果物を活用したメロンパフェのほか、サイドメニューやコーヒーなど飲料の販売を行う予定としている。

営業日・営業時間は、ヒスイテラスの開館日、開館時間と合わせ、年末年始以外の営業日で、午前8時30分から午後5時30分までとしている。テナント料は近隣市町村の同様のケースを参考に月3万円とし、電気量は別途実費精算としている。

また、店舗の名称は「今日もかえりたい。Melon et Cafe」で、第2の我が家と捉えていただき、今日もそこに帰りたいと思っていただきたいという意味が込められており、ヒスイテラスのさらなる活性化に期待しているところである。



加藤好進



一般質問

問：現在の社会情勢に合わせた奨学金給与制度に

答：奨学生選考委員会において協議を図るなど、研究・検討

平成5年に改定された1人あたり月額8,000円、1万5,000円は、現在の社会情勢から見ても、かなり低いのではないかと感じる。令和の時代に合わせた要件、奨学金額にさせていただき、一人でも多くの方に役立てていただきたいと考える。

教育委員会
事務局長

朝日町加藤・森島奨学資金につきましては、故加藤清一氏及び故森島康信氏により寄せられた寄附を基に基金が設けられ、経済的理由により就学困難な方に対し、奨学資金を給与するため設置されたものである。

例年春先に募集をかけ、奨学生選考委員会において審査された後、奨学生を決定しているが、近年は募集定員に対して応募者数が満たない年もある。これについては、県や他市町村も同様に、定員を割ることがある。

奨学金制度については、給付型、貸与型様々だが、朝日町は返還を要さない給付型である。この給付型については、県内15市町村が実施しているわけではなく、高校生世代は10市町村、大学生世代は6市町村のみの実施となっている。

給付額については、高校生世代、月額8,000円、年額にすると9万6,000円、大学生世代は月額1万5,000円の年額18万円である。

これらのことや他市町村の給付額の状況、あるいは現在議論されている高校授業料の無償化といった国の動き、さらには町独自の事業など様々な支援策の動向を踏まえながら奨学生選考委員会において協議を図るなど、研究・検討してまいりたい。



石原孝之



掲載以外の一般質問一覧

大井 光男 議員

☆令和6年・7年度事業について

- ・令和6年度事業における町民の満足度について
- ・生活維持サービスの需要に対して不足する職種への町の取組みについて
- ・地域共創型移動サービス推進事業（夜間交通）について

☆豪雪における現状と対応について

- ・豪雪による除雪対応について
- ・消雪整備と流雪溝の蓋について

西岡 良則 議員

☆健康づくりについて

- ・高齢者の定期予防接種について
- ・第3次健康づくりプラン策定について

☆空き屋対策について

- ・特定空き家対策と条例の一部改正について

由井 崇 議員

☆令和7年度新規事業「わたしのライフプラン事業」について

- ・今後の展開について

☆地籍調査について

- ・町における地籍調査の実施状況について
- ・地積調査の必要性について
- ・災害対策との関連について

☆読書バリアフリーについて

- ・朝日町図書館などの町が所管する図書館における視覚障害者への対応について
- ・読書バリアフリー計画の策定について

加藤 好進 議員

☆町政について

- ・住民への災害情報伝達の手段について
- ・地域共創型移動サービス推進事業について
- ・地域おこし協力隊制度について

☆観光振興について

- ・舟川桜並木周辺活性化事業について
- ・みんなびCampについて

☆難聴者の早期発見について

- ・ヒヤリングフレイル聴こえの健康チェック事業について

石原 孝之 議員

☆安心・安全な暮らしを守るまちづくりについて

- ・町内に配備の除雪機について
- ・防犯カメラ設置について

☆町の活性化について

- ・LoCoPiあさひまちコインプレミアムチャージキャンペーン事業について

☆ICT教育環境の整備について

- ・児童生徒のタブレット端末更新について

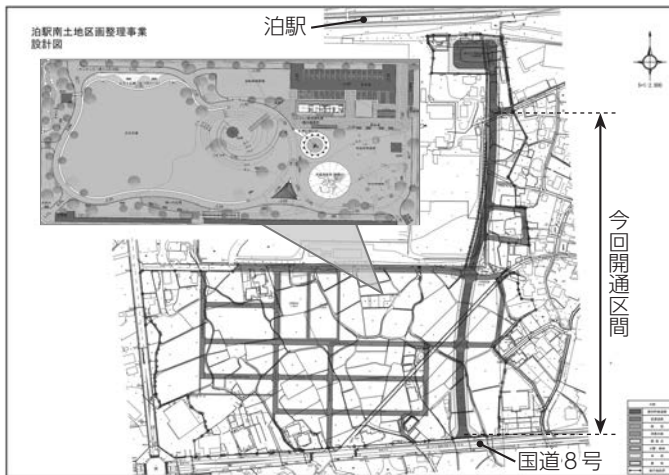
議会の話題

都市計画道路開通式

3月27日（木）に都市計画道路開通式が行われました。

都市計画道路国道8号停車場線は、国道8号から泊駅南側へアクセスする幹線道路、近隣住区内交通の集約処理と利便性を確保する役割を有する路線として計画決定された都市道路です。

周辺には、子どもたちが安心・安全に遊ぶことができる公園が整備されます。



議長交際費

項 目	R 7.1.1～3.31		R 6 年度累計	
	件 数	支出金額 (円)	件 数	支出金額 (円)
祝 儀 ・ 寸 志	9	140,720	26	371,980
香典・生花・見舞	1	5,000	3	25,000
土 産 ・ 贈 答	0	0	1	14,300
負 担 金 ・ 会 費	6	54,000	19	226,500
懇 談 会	0	0	0	0
餞別・激励・協賛金	0	0	4	20,000
そ の 他	0	0	0	0
合 計	16	199,720	53	657,780

議員の部屋

西岡 良則 議員 (4期)

東京で桜の開花宣言がなされた3月24日、自民クラブの皆さんとともに衆議院第二議員会館において、内閣府参事官補佐の佐藤弘康氏より新しい地方経済・生活環境創生交付金について、デジタル田園都市国家構想交付金における全国のトピック別採択事例を参考に研修と意見交換をしてまいりました。

新たな第2世代交付金については、地方がそれぞれの特性に応じた発展を遂げることができるよう、地方公共団体の自主性と創意工夫に基づき、地域の多様な参画を通じた地方創生に資する地域の独自の取組みを、国が計画から実施まで強力に後押しするものであります。

朝日町では、「がごめ昆布」の地場商品のブランド化やウニの畜養における水産業の活性化を進めており、事業計画の推進にご支援いただけるよう要望してまいりました。

また、議員会館での研修ののち国交省を訪れ、泊駅南側の町づくりの核となる泊駅南公園、泊駅の南北をつなぐ都市計画道路南北連絡線の早期整備など、立地適正化計画に基づく都市構造再編集支援事業の推進についても要望してまいりました。今後とも、町民のための議員活動をしっかり行ってまいりたいと考えております。

水野 仁士 議員 (6期)

町名の由来である北アルプス連峰最北端『朝日岳』の初登山は中学時代でした。

高校時代は夏になれば何回も登り、ある時は蓮華温泉～白馬大池(1泊)～白馬岳～雪倉岳～朝日岳～北又へ下山と毛の生えたような登山を行っていました。

社会人になって夏山登山は遠のきましたが、ある時近所の先輩に誘われ、立山～真砂岳縦走、内蔵助山荘で1泊。それからまた何年も登山を忘れていましたが、異動した職場に登山好きな方がおられ、忘れていた虫が騒ぎ出しその仲間に連れられて剋岳へ、剋沢小屋で1泊し剋岳山頂へ。またその仲間と薬師岳へも。しかしそれが最後の登山となり35年の月日が流れた今、楽しかった山登りを思い出したり、僧ヶ岳や駒ヶ岳その遠くの剋岳を眺めたり、また後立山連峰の峰々の雄大な景観を見て、元気をもらっています。



朝日岳



若かりし水野議員

編集後記



予算議会を鑑みて令和7年度は総合計画最終年度です。

町の将来像である「夢と希望が持てるまちづくり朝日町」の総仕上げに向け、取組みを着実に推進していきます。

令和8年度からの新しい総合計画総合戦略のスタートを控え、新たな展開を念頭に置きつつ、限られた財源の中で直面する町の諸課題解決に対応した朝日町の未来につながる予算となるよう努めた予算であると町当局の発言がありました。

3月17日の議会最終日に一般会計予算90億5,118万7千円(対前年度伸率△0.5%)が可決承認されました。

今後は一日でも早い予算の執行をお願いします。(水野)

◇議会だより編集委員

石原 孝之 善田 奈緒
水野 仁士 吉江 昌宏
大井 光男